

精華町つながりサポート事業 【精華町】

総事業費	1,240 <small>千円</small>
交付金額	930 <small>千円</small>

地域の実情と課題

コロナ禍などの影響でつながりの機会の減少が問題となっているが、現在ある居場所は高齢者サロンなど高齢者向けであり、現役世代や若年層が魅力や必要性を感じにくいものとなっている。
 つながり形成の仕掛けとなる新しい居場所づくりの検討や女性の社会進出や、社会問題解決につながる事業の提案が必要である。

事業の特徴

- 主な事業内容としては、
- 定期的に女性等が互いに支えあう為の場所の提供
 - 令和4年度は精華町役場2階喫茶スペースCOCONIで事業を実施
 - 日中のフリースペース開放
 - 女性のためのイベント開催

事業の効果

目標100名に対して参加者は延べ124名であった。
 大きな悩みを抱えている方ほど、心を開いて悩みを打ち明けるのに時間がかかるため、事業を継続していくことが重要である。

目的・目標

様々な課題・困難を抱える女性・母子に対し、行政だけでは手が届きにくい支援をNPO法人等の団体の知見や能力を活用しながら効果的に進めていく。また、問題を抱える女性の不安や悩みの解消を図り、必要に応じ関係機関等の相談窓口等につなげ、相談支援につながった女性がエンパワーメントされ、再スタートできるような居場所作りを行うことを目的とする。

連携団体

- NPO法人 プラッツ(障害福祉サービス生活介護就労継続支援B型事業で、カフェ運営等を実施している)
- NPO法人 お客様がいらっしゃいました。(大学生が中心となり設立した団体。生理に悩む方への支援や理解促進活動を実施している)

今後の課題

SNS等での情報発信の他、支援機関などで、対象となる方に事業の周知、案内を送付するなど事業の周知方法の工夫が必要。
 平日に開催したため参加者に偏りがあった。休日など子育て世代や働く方も参加しやすい時間帯での実施が必要である。

精華町つながりサポート事業

内容

実施回数15回：(月2回程度実施。令和4年度は8月から事業開始)
参加人数：124名



実施場所(庁舎内喫茶スペースCOCONI)

○居場所事業

1. 女性特有の体の悩みを語る場

生理痛や更年期などの悩みを語る場

2. ちょっと不安を語る場

自分で抱え込まずちょっとした不安を語り合える場所の提供

3. つなぐサポートの場

町内相談事業関係者による情報共有の場

○講義等事業

1. 女性特有のカラダ講座

生理や更年期に関する内容の講義 等

2. 寄り添ったスキルアップ講座

社会活動を始めると必要となるスキルを身につける講座 等

3. 「学び(自立を目指した内容)」の講座

メイク講座 など



居場所事業の様子



講義等事業の様子



居場所事業の様子



講義等事業の様子